令和３年度　千曲市健康づくり推進協議会　会議録

日　時　　令和３年 10 月 14 日（木）　13：30～14：45
会　場　　千曲市役所　２階　集団指導室
出席委員　12 名
欠席委員　1 名
理事者　　1 名　　副市長
事務局　　６名　　健康福祉部長　　健康推進課長　　保健事業推進係長
　　予防保健係長　健康増進係長兼母子保健係長　健康増進係主査

＜開会の前に机上に委嘱書を配布＞

会議日程

１　開会　　午後 1 時 30 分

２　あいさつ　副市長

３　自己紹介　各委員・事務局

健康推進課長　＜千曲市健康づくり推進協議会設置要綱第６条２項より会議が成立していることを報告＞

４　会議事項
（１）　正副会長選出
　　会長　　髙澤　尚能
　　副会長　濵田　弘子
　　副会長　久保　悦子

（２）　令和２年度保健事業報告、令和３年度保健事業進捗状況について

事務局から説明

意見１）　歯科保健のところ。若い世代の人の噛み方がすごく弱くなってきている。生活習慣病を起こすことにつながる。歯科の方をもう少し力を入れていったらどうか。肉も柔らかい、噛むことが少なくなった。小さいころから噛むことを勧めてはどうか。

高齢者の方については、入れ歯が多い。入れ歯が合わないと噛めない。栄養面も低くなり、楽しくなくなる。歯が合わないとコミュニケーションもできなくなる。若い世代から噛むことと、入れ歯について学習することが大切だと思う。

意見２）　若い世代の噛む力についての検査項目というものはない。高齢者の歯科検診の時は噛む力などは指標に載っているが、多くは歯周病あるいは、虫歯で噛む力がないという状態である。学校での給食を通じてしっかり噛むという健康教育を行っている。学校の保健室や市の歯科衛生士が行っている。

先ほど、糖尿病の話も出たが、長野県歯科医師会の地域保健部の部長を仰せつかっている。今、計画を立てている。糖尿病連携ということで、医科歯科薬科の連携をして、糖尿病学会で糖尿病連携手帳が発行されており、連携して糖尿病の治療に役立てるシステム作りをしている。市でも医療連携をお願いしていきたい。糖尿病が進んでいる方、さらに進むと透析になる方もいる。虫歯が進んでいる方や歯周病が進んでいる方もいる。虫歯や歯周病をしっかり治療してもらうと回復するというデータも出ている。糖尿病が進んでいる方に歯科検診を勧めるような施策を市でもお願いしたい。

（３）千曲市国保・後期保健事業及び（４）高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について

事務局から説明

＜質問意見等なし＞

５　その他

新型コロナウイルス感染症の現状について

事務局から説明

意見３）　医療費の一部負担金については、現在、中学卒業までは医療費一部負担金として500 円を窓口負担となっているが、近隣の市町村でもこれを高校卒業まで拡大している市町村が北信地区でも出てきたので、千曲市でも高校卒業まで拡大することを検討していただきたい。

意見４）　ワクチン接種３回目の予約方法についてどのようにご検討いただいているのか。年齢ごとに予約の仕方が違った。バスを出していただいたのはご高齢の方には本当によかった。まだ先の話だが、分かっていることがあれば教えていただきたい。

回答：　予約方法に関しては、現在検討を重ねている。今のところ分かっているのが、３回

目接種の実施対象者は、２回目まで接種が終わっている方になる。しかし、医療従事者の方々について、前回と同じように県が行うのか、市が行うのか。また、時期が後ろにいけばいくほど、年齢が混在してくると思うので、現在、皆さんが円滑に接種できるように努力をしていきたいと考えている。

意見５）　また、今、盛んに言われている少子高齢化という言葉だが、決して悪い言葉とは思っていない。みなさんの努力で日本の平均寿命を延伸しており、本当にすばらしいと思うが、少子というのは、日本の経済政策の失敗で、日本人が豊かな生活を送れるような費用体系を求めていく必要があると思う。そういう意味でみなさんに感謝申し上げる。

意見６）　千曲市のコロナの対策・取り組みをお聞きしたが、県としても、市や医師会、歯科医師会など、それぞれの立場の方の協力で、対策が進んできたと思う。この場をお借りして御礼を申し上げる。千曲市は、バスを利用して、接種会場へ来れない人に対してワクチン接種を行っていただき、そのようなことが高い接種率につながっていると思う。感染対策についても、市役所の前の歩道橋に垂れ幕を掲げていただいていて、市民の皆さんは、やっていかなければならないと感じる。コロナ慣れもあるかもしれないが、日々の対策は変わらない。手洗いだったり換気だったり…行政の方で目がつくように対策していただいてありがたいと感じる。また医療の方でも、目には見えてこないが、いろんな医療機関で適切な検査をしていただいているということも早期発見感染拡大防止になっていると思う。いったん今のところ、発生は抑えられているが、県の方では第６波に向けて、どんな形で対策をしていくのが良いか、過去の経験を活かしながら対応していきたいと思っている。その中でまたご協力をいただくこととなるが、まだコロナは終息していないので、引き続きの対応をみなさんにお願いしたいと思う。

意見７）　コロナの予防接種を２回接種したから大丈夫と思っている人がいる。打ってもただ発症しないだけ。２回注射したからといってマスクを外す人もいる。最近、スーパーに行くと、マスクをしていない人もいる。予防接種した人でも、時間が経つと抗体が少なくなる。予防接種しても安全ではないことを宣伝して欲しいなと思う。あとは、高齢者は、長生きよりは楽しく豊かに長生きしてほしい。病気をして車椅子になればどこにも行けない。90 歳 100 歳になっても楽しくできないかもしれない。そのことも大切に計画を立てて欲しい。

回答：　ワクチン接種も進んでいるが、感染対策の方は、引き続き気を引き締めて呼びかけていきたいと思っている。よろしくお願いしたい。

意見８）　特定健診のあとの指導が県下で一番、いきわたっていることを見せていただいて、現場の保健師・栄養士、医療の先生方に感謝申し上げたいと思う。しかし、重症化を防ぐというより、本当は病気になる前に手を打てれば良いと思う。そういうことで、私たちの会（食生活改善推進協議会）も活動している。今はコロナのため、学

校へボランティアとしてお邪魔したり、親子の料理教室にお邪魔することがあまりできていないが、食生活については、小さい子どものころから勉強していくことも本当に大事だと思う。

回答：　食生活改善推進協議会の皆様には、学校に支援に行っていただいたり、公民館の活動でお世話になっている。健康推進課の方でも、保健指導に力を注いでいきたいと思っている。ここで管理栄養士の方から千曲市の現状と、こちらで仕入れた情報を皆様にお返ししていきたいと思っているので、広く広めていただけたらありがたい。

６　閉会

午後２時４５分